

東京 2020D&I アクション

-誰もが生きやすい社会を目指して-

東京 2020 大会は、その大会ビジョン「スポーツには世界と未来を変える力がある。」の基本コンセプトとして「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を掲げています。「東京 2020D&I アクション -誰もが生きやすい社会を目指して-」も、これらの考えに基づいています。

新型コロナウイルス感染症による新たな差別や格差の拡大といった社会の分断が深まる中、大会に参加する多様な個性がある多くの人々が、自分らしさを発揮して、違いを認め合い、違いを活かしながら協力することのすばらしさを改めて認識する場が、東京 2020 大会です。

私たち一人ひとりには、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、障がい、言語、宗教、政治的又はその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

東京 2020 大会を契機として、私たちの社会と未来に向けて何ができるかを考え、大会後も実践していくものとして、私たちのアクションを宣言します。

- 誰もが公平共存できる社会のために、我々は障がい者と健常者が一緒にスポーツをする環境を増やします
- 1976 モントリオールオリンピック大会まで男女の区別なく一緒に競技をしてきた原点に立ち戻り、ジェンダーフリーへの取り組みとして男女総合成績の発表と表彰の実施します
- 社会貢献事業として、脳の活性化に効果のある体験射撃を高齢者福祉施設において実施します

2021年8月18日
日本ライフル射撃協会

会長 松丸 喜一郎